

K I P（北九州情報サービス産業振興協会）

令和元年度通常総会

議 案 書

目 次

ページ

第1号議案

平成30年度事業報告及び収支決算について・・・・・・・・・・1

第2号議案

令和元年度事業計画及び収支予算について・・・・・・・・・・5

第3号議案

役員を選任について・・・・・・・・・・8

第4号議案

規約改正について・・・・・・・・・・9

平成 30 年度 事業報告

1. 理事会・総会・交流会の開催について

(1) 理事会

- 第 1 回：平成 30 年 7 月 24 日（火）
 - ・ 2018 年度通常総会について
- 第 2 回：平成 30 年 11 月 6 日（火）
 - ・ 平成 30 年度（4 月～9 月）の事業報告
 - ・ 今年度実施予定事業について
 - ・ ホームページの SSL 対応について
- 第 3 回：平成 31 年 3 月 12 日（火）
 - ・ 平成 30 年度の事業報告（案）及び決算見込みについて
 - ・ 令和 元年度の事業計画（案）及び予算（案）について

(2) 通常総会

- 日 程：平成 30 年 7 月 24 日（火）
- 参加者：30 名
- 議 案：
 - ・ 平成 29 年度事業報告及び収支決算について
 - ・ 平成 30 年度事業計画及び収支予算について

(3) KIP サロン

総会

- 開催日：平成 30 年 7 月 24 日（火）
- テーマ：「小さくても強い会社の作り方」
- 講 師：日本ガードサービス株式会社 代表取締役 市川 善彦 様
- 参加者：講演会 33 名、懇親会 29 名

賀詞交歓会

- 開催日：平成 31 年 1 月 23 日（水）
- テーマ：「なぜ、下級生は廊下を直角に歩くのか？
～タカラヅカ 100 年の”あるある”に学ぶ」
- 講 師：元宝塚歌劇団 星組、株式会社 PETIPA 代表取締役 桐生 のぼる 様
- 参加者：講演会 27 名、懇親会 24 名

2. 主な活動の報告

(1) KIP 中堅社員交流会（講演会及び懇親会）

- 開催日：平成 30 年 11 月 29 日（木）
- テーマ：「スポーツ界の名リーダーに学ぶ人望の正体」
- 講 師：追手門大学客員教授 児玉 光雄 様
- 参加者：講演会 24 名、懇親会 20 名

- (2) KIP 若手社員交流会（工場見学及び懇親会）
 開催日：平成 31 年 2 月 21 日（木）
 場 所：株式会社安川電機（北九州市八幡西区黒崎城石 2-1）
 九州ヒューマンメディア創造センター
 内 容：工場見学（みらい館、ロボット第一・第二工場）及び懇親会
 参加者：工場見学 18 名、懇親会 17 名
- (3) U・I ターン人材の紹介
 外部の団体（北九州 U・I ターンオフィス）と連携し、北九州市での就職を希望する人材の紹介を実施した。
 ※マッチング実績 1 件（ミシマ OA システム株式会社様）
- (4) インターンシップ
 外部の団体（北九州商工会議所）と連携し、商工会議所の主催するインターンシップの紹介を行った。
 ※申込実績なし
- (5) ホームページ
 ホームページのリニューアルに伴い、運用管理業務をリンクソフトウェア(株)に委託した。
 また、随時内容の更新を実施しており、今年度は SSL の対応を併せて行った。
- (6) メーリングリストによる情報提供
 他団体から寄せられる情報を、メーリングリストを活用して会員に随時提供中。
- ・ 4 月 10 日：U・I ターン応援（第二新卒歓迎）交流会について
 - ・ 4 月 23 日：北九州市の中小企業の設備投資に係る固定資産税の特例について
 - ・ 5 月 16 日：シリコンバレービジネスセミナーのご案内
 - ・ 6 月 29 日：固定資産税の特例事業（先端設備等導入計画）の相談・受付開始のお知らせ
 - ・ 7 月 26 日：「夏休み！子どもデジタル教室」のご案内
 - ・ 9 月 25 日：社会人の学び直しプログラム「enPiT-everi」の外部講座受講者募集のお知らせ
 - ・ 10 月 01 日：認定情報処理支援機関（スマート SME サーター）制度にかかる説明会について
 - ・ 10 月 02 日：知識ゼロで始められる機械学習活用トレーニング開催のお知らせ
 - ・ 11 月 07 日：北九州市官民データ活用推進計画策定にかかる事業者様との意見交換について
 - ・ 11 月 12 日：北九州高度産業技術実証ワンストップサポートセンター開設キックオフ
 - ・ 11 月 21 日：12 月 1, 2 日（土日）ハッカソン「IoT が拓く北九州のまちとくらしの未来」
 - ・ 11 月 26 日：北九州学術研究都市フォーラム（12/11, 12 開催）
 - ・ 12 月 18 日：「工場向けワイヤレス IoT 講習会 in 熊本」を開催します
 - ・ 12 月 26 日：『消費税率の引上げに伴う価格設定について（ガイドライン）』について。
 - ・ 1 月 09 日：『第 11 回フクオカ Ruby 大賞』作品募集。（大賞賞金 100 万円！） 等

3. 会員数について

(2019 年 3 月 31 日現在)

全会員数	48 社
正会員数	25 社
賛助会員数	23 社

平成30年度収支決算書

(単位：円)

収 入		支 出	
科目	金額	科目	金額
会費	1,140,000	人材育成事業費	0
雑入(利息・懇親会費等)	210,024	交流事業費	1,024,607
事業収入	0	広報事業費	103,680
		総 会 費	380,665
		理 事 会 費	4,660
		事 務 費	17,538
		予 備 費	0
当期収入合計	1,350,024	当期支出合計	1,531,150
前期繰越収支差額	2,152,908	当期収支差額	-181,126
収入合計	3,502,932	次期繰越収支差額	1,971,782

平成30年度 会計監査について

北九州情報サービス産業振興協会
会 長 松 岡 信 行 殿

平成30年度会計監査の結果について次のとおり報告する。

記

北九州情報サービス産業振興協会の運営に伴う平成30年度分の収入及び支出について、会計監査を行った結果、帳簿及び証拠書類等が正確に処理されていることを認める。

令和元年5月30日

北九州情報サービス産業振興協会

監 事 加 来 伸 一 郎 

監 事 麻 上 俊 泰 

令和元年度 KIP 事業計画（案）

基本方針

令和元年度は前年度に引続き、人材育成事業、交流事業及び広報事業に関する取り組みを重点的に実施する。

経営者層や若手・中堅社員層等の階層毎のセミナー・講演会を開催し、企業経営・リーダーシップ・マーケティング等、今後の企業活動に役立つ情報の提供を行い、会員企業間の更なる交流促進を図る。

1. 人材育成事業

（1）階層別講演会

経営層、若手・中堅層等の階層に併せたセミナーや講演会を開催する。

（2）KIP スクール

前年度と同様、北九州産業学術推進機構（FAIS）や他団体の実施事業等を活用し、参加者の受講料の一部を支援する。

- 会員企業の社員が研修等に参加する場合、受講料の一部を支出する。（受講料の1/2。但し、上限を5万円とする。）
- FAIS や他団体が実施する人材育成講座（北九州市立大学 enPiT-everi 等）や、自治体等が主催する各種講座を活用する。
- その他会員企業から情報提供された人材育成講座等について、メーリングリスト等により会員間で情報共有する。

2. 交流事業

（1）KIP サロン（総会・賀詞交歓会）

会員相互の交流と情報交換を図るため、懇親会を開催する。

（2）交流事業

- 若手・中堅社員交流会
次世代を担う若手・中堅社員同士の交流促進を図る。
- 他団体との交流事業
九州インターネットプロジェクト（QBP）や北九州 e-PORT 推進機構主催のイベント、ワークショップ等への参加案内を行う。

3. 広報事業

会員企業の人材確保に向けた取り組みの強化に向け、広報活動を行う。

- (1) 関東など九州外において、各社の人材確保につなげるための PR 活動を実施する。
※北九州 U/I ターンオフィスと連携した、U/I ターン希望者への PR 等
- (2) 外部の団体（北九州商工会議所、北九州活性化協議会等）と連携し、インターンシップを通じて人材の確保を図る。
- (3) メーリングリストを活用し、会員にとって有用な情報をお知らせする。

令和元年度 収支予算書

(単位：円)

収 入		支 出	
科目	金額	科目	金額
会費（含入会金）	1,140,000	人材育成事業費	300,000
雑入（利息・懇親会費等）	220,000	交流事業費	1,050,000
		広報事業費	120,000
		総 会 費	400,000
		理 事 会 費	10,000
		事 務 費	30,000
		予 備 費	100,000
当期収入合計	1,360,000	当期支払合計	2,010,000
前期繰越収支差額	1,971,782	当期収支差額	-650,000
合 計	3,331,782	次期繰越収支差額	1,321,782

役員を選任について

規約第8条に基づき、下記の通り役員を選任するもの。

記

任期（令和元年度総会終了時から令和3年度総会終了時まで）

（役職順・50音順）

区分	氏名	役職
会長	松岡 信行	株式会社ソルネット 専務執行役員
副会長	庄司 裕一	株式会社ランテックソフトウェア 代表取締役
副会長	丸屋 諭	株式会社 YE DIGITAL Kyushu 代表取締役社長
理事	井上 真通	システムエース株式会社 代表取締役
理事	岩永 満宏	株式会社シスコム 代表取締役
理事	河原田 正武	西日本コンピュータ株式会社 取締役
理事	権藤 拓	株式会社吉川システック 取締役
理事	新沢 恭一	九州NSソリューションズ株式会社 取締役 鉄鋼ソリューション事業部長
理事	古里 光治	株式会社ワイズ・コンピュータ・クリエイツ 代表取締役社長
理事	溝田 力三	ミシマOAシステム株式会社 代表取締役社長
監事	麻上 俊泰	株式会社エーエスエー・システムズ 代表取締役
監事	加来 伸一郎	株式会社日本統計センター 代表取締役社長

規約の改正について

北九州情報サービス産業振興協会規約を別紙「新旧対照表」のように改正する。

北九州情報サービス産業振興協会規約 新旧対照表

新	旧
<p>【第1章】 (略)</p> <p>【第2章】 会 員 (種別)</p> <p>第4条 本会の会員の種別は、次の通りとする。</p> <p>(1) 正会員 北九州市及びその周辺市町村に本社を置いている情報サービス産業関係企業</p> <p>(2) 賛助会員 本会の目的に賛同し、若しくはその事業に協力しようとする企業、大学等若しくは行政等の機関又は個人</p> <p>(削 除)</p> <p>【第2章】 第5条 から 【第5章】 第21条 (略)</p> <p>【第5章】 (会費)</p> <p>第22条 会費は、以下に定める入会金及び年会費を納めなければならない。<u>ただし、大学及び高等専門学校(教育基本法第1条)、行政機関並びに会長が認める公的団体は入会金及び年会費を免除する。</u></p> <p>(1) 入会金 2万円</p> <p>(2) 年会費 3万円</p> <p>(削 除)</p> <p>【第5章】 第23条 から 【第6章】 (略)</p>	<p>【第1章】 (略)</p> <p>【第2章】 会 員 (種別)</p> <p>第4条 本会の会員の種別は、次の通りとする。</p> <p>(1) 正会員 北九州市及びその周辺市町村に本社を置いている情報サービス産業関係企業</p> <p>(2) 賛助会員 本会の目的に賛同し、若しくはその事業に協力しようとする企業、大学等若しくは行政等の機関又は個人</p> <p><u>2 前項の規定に関わらず、次の団体は本会の団体会員とする。</u></p> <p><u>(1) 北九州国際ITビジネス推進会</u></p> <p>【第2章】 第5条 から 【第5章】 第21条 (略)</p> <p>【第5章】 (会費)</p> <p>第22条 会費は、以下に定める入会金及び年会費を納めなければならない。</p> <p>(1) 入会金 2万円</p> <p>(2) 年会費 3万円</p> <p>(団体会員は6万円)</p> <p>【第5章】 第23条 から 【第6章】 (略)</p>

【附 則】

この規約は、平成7年6月28日から施行する。

平成14年 6月12日改訂

平成16年11月26日改訂

平成24年 6月 8日改訂

平成27年 6月15日改訂

平成30年 4月 1日改訂

令和 元年 7月 1日改訂

【附 則】

この規約は、平成7年6月28日から施行する。

平成14年 6月12日改訂

平成16年11月26日改訂

平成24年 6月 8日改訂

平成27年 6月15日改訂

平成30年 4月 1日改訂